

心を落ちつけて堂々と

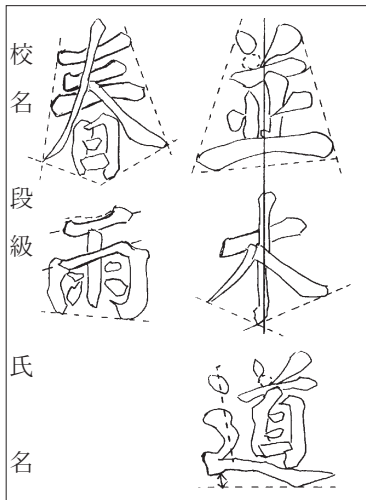
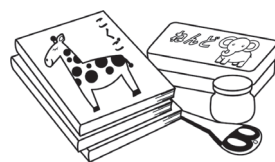
高橋 香樹

この一年は、世界中の人々にとっても大変でした。みなさんもともに勉強ができなかったり、自由に遊びに行けなかったりと、世の中が一変したような気がします。

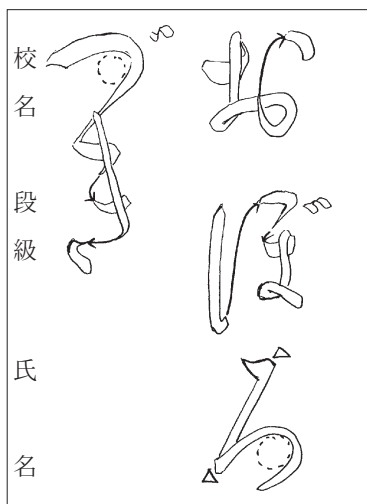
〔注〕 〓 高校、中学の作品には、必ず「校名・段級・氏名（苗字と名前）」を書き入れてください。

今回は、春の昇級試験、新しい学年での挑戦ですが、心を落ちつけて、作品は大きく書くことを心懸けて下さい。

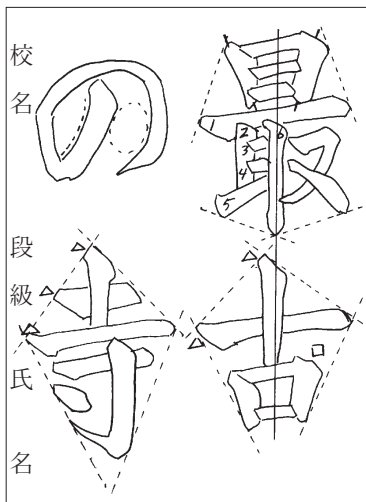
— 会長 —



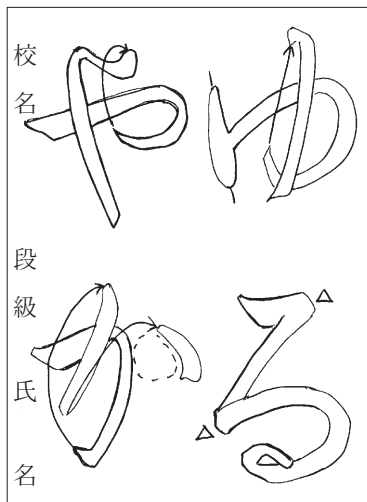
〈高校漢字〉



〈高校かな〉



〈中学漢字〉



〈中学かな〉

〓 高校漢字 「並木道春雨」

並 一画目の点二、三画と離す。木

縦画と左右の払いの位置注意。道 「首」

縦画太く。春 四画目の左払いは直線的

に。雨 一画目稍反り上げ。二、三画目

の縦画は太く。

〓 高校かな 「おぼるづき」

お 矢印続けの気持ち。ぼ 一画目長

く。二ヶ所の矢印注目。る △で筆を突

く。後半丸みを。づき 連綿線は速さの

用筆。二つの矢印はつなげる気持ち。点

は「き」の後で書く。

〓 中学漢字 「最古の寺」

最 「日」の縦画下すばかり。横画の

間隔等しく。「耳」は数字の順。古 横

画は長め。起筆△は厳しく、転折□強く。

の ななめの画ややまるみ。寺 起筆厳

しく。外形は◇に。

〓 中学かな 「ゆるやか」

ゆ 一画目少し中へ。矢印はつながる

気持ち。る 二ヶ所の折れ△はしっかり

筆を突いて。や 矢印はつながる気持ち

で。か つながりを意識した運筆を。点

線部分余白を広く。

〓 小学六年 「鳴く声」

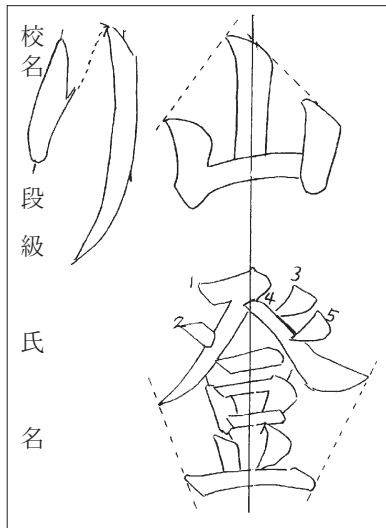
鳴 横画は同じ間隔で。四点は中央よ

り上部に。く 線は少し反るように。△

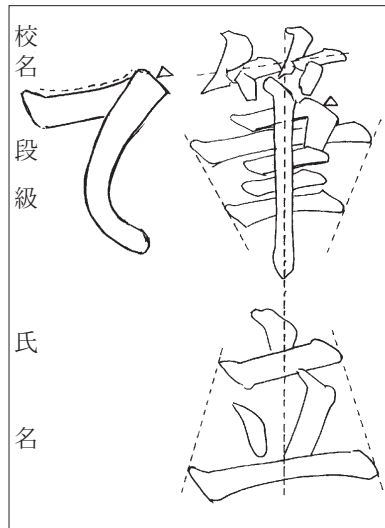
では筆を突く。声 「土」一画目長く。

四画目の折れは強く。最終画開きすぎな

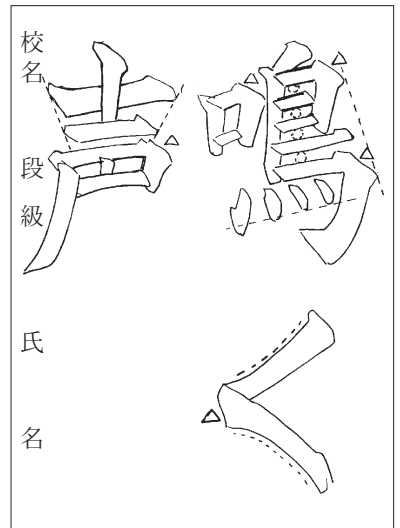
いようにしたい。



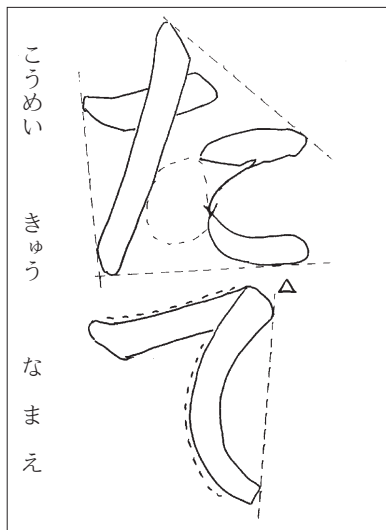
<小学四年>



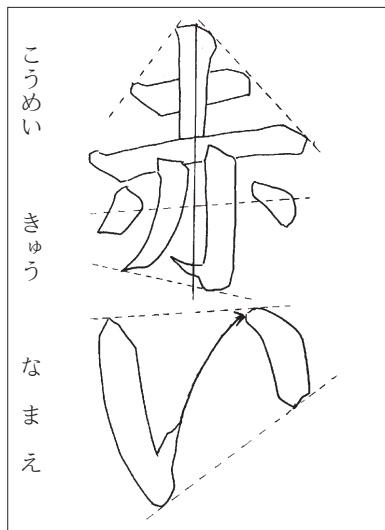
<小学五年>



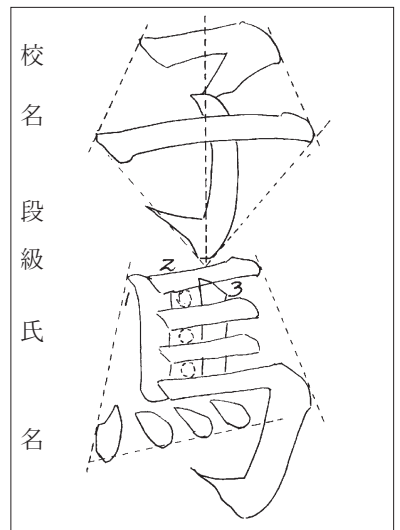
<小学六年>



<小学一年>



<小学二年>



<小学三年>

○小学五年 「筆立て」
 筆「聿」の横画は等間隔に。最後のたて画できめる。立 一画目の点、終横画の中心と「筆」のたて画一直線に。て 横画は少しそり上がるように。折れ△は強く突く。

○小学四年 「山登り」
 山 二画目の折れ強く、横画は右上がりに。登「𡵓」は12345の書き順で、中心はずれないように。り 一画目少し左に開き、二画目前半は右に開いてバランスを取る。

○小学三年 「子馬」
 子 一画目と二画目は中心にて接する。ハネも中心の位置から。馬 筆順は123の順です。まちがえないこと。最後の四点は中央より上部の位置で。上の横画につくぐらいに。

○小学二年 「赤い」
 赤 中心をいしきして。線のはじめはしっかりおさえる。とくに五画目太くかく。四画目は左にはらう。七画目の点は六画目の点より少し上に。い 矢印はつながるきもちで。

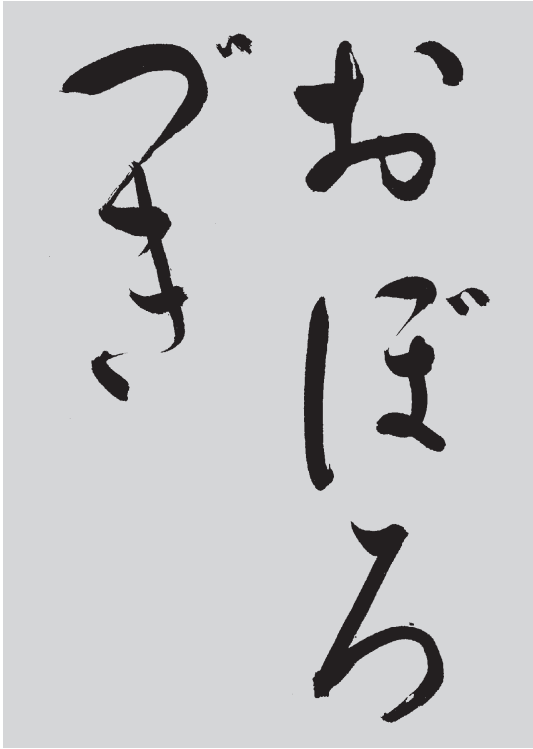
○小学一年 「たて」
 た 「うちこみ」はつよく、矢じるしはつながるきもちでかくことがたいせつ。「〇」はあける。て よこかくはすこしそらせるように。△ではつよくおさえ、おりかえすように。

高校かな 高塚竹堂先生書

学校名

段級

氏名

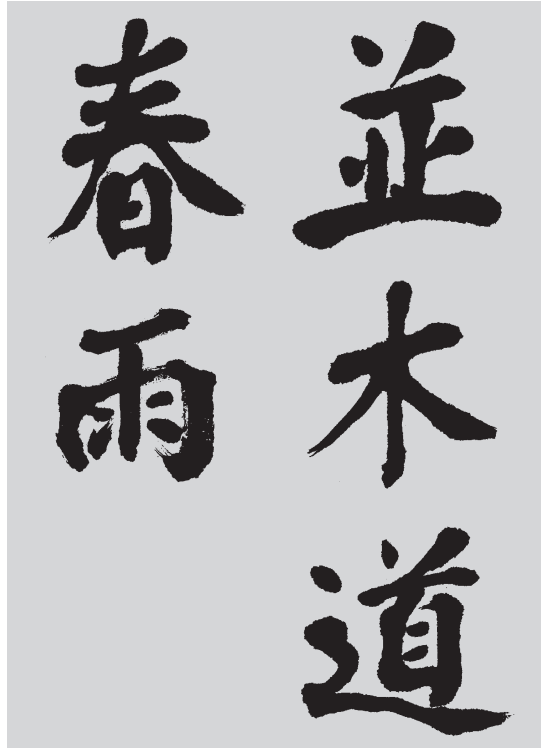


高校漢字(楷) 平岡華雪先生書

学校名

段級

氏名

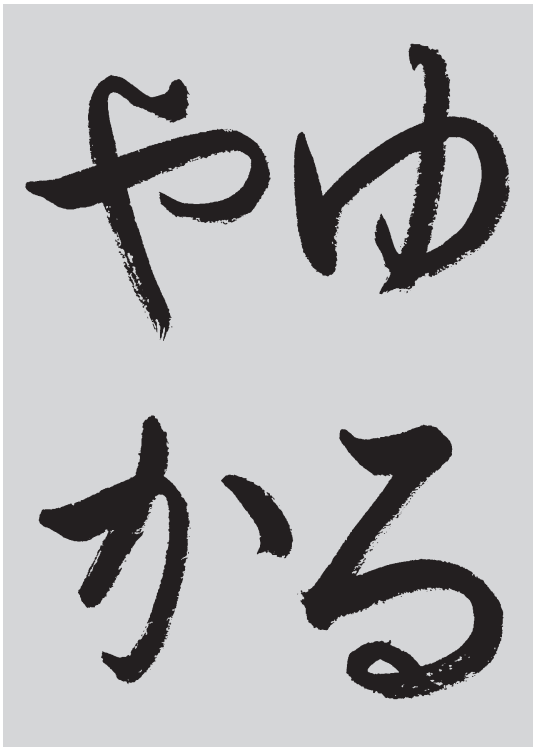


中学かな 岩本抱水先生書

学校名

段級

氏名



中学漢字(楷) 高橋香樹会長書

学校名

段級

氏名



注意 1. 会員外の出品料は1作品につき260円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

小学五年

酒井竹葉先生書

学校名

段級

氏名

筆立

小学六年

酒井竹葉先生書

学校名

段級

氏名

鳴声く

小学三年

福田香陽先生書

学校名

段級

氏名

子馬

小学四年

福田香陽先生書

学校名

段級

氏名

山登

注意 1. 会員外の出品料は1作品につき260円。

※ 作品に校名、段級、氏名を書くこと。

小学一年

高橋 香樹 会長 書

小学二年

高橋 香樹 会長 書

学校名

段級

氏名

たて

学校名

段級

氏名

赤い



ちょつと休けい

かん じ せ かい
漢 字 の 世 界

高橋 香樹

受

前

有

有は肉月、前と受は舟月。わかったかな。

受 「受」は「爪」と「舟」とを組み合わせた形。「受」は「爪」（手）と「又」（手）を組み合わせた形で、「舟」は盤の形。盤の中に入れた物を上の手から下の手に受け渡す意味。現在使われる文字では「舟」が消えている。

前 もとの字は「止」と「舟」と「刀」とを組み合わせた形。「止」は足跡の形。「舟」（月）は盤（入れ物）の形。盤の中の水で足を洗い、「刀」（リ）で足指の爪を切りそろえること。旅立ちの前に爪を切ってけがれをはらう儀式であった。「前」は「すすむ、まえ」の意味。

有 月偏の字ですが、「ナ」＝「又」は手の形。「月」は肉の象形。「有」は肉を手にとって神に供える形で、神にすすめる意味となる。「もつ・たもつ・ある」の意味。

「月」を書くのにいわゆるお月さまではない字について考えてみます。それは、「月」には「月」と「肉月」・「舟月」があると聞いたことがあるからです。肉偏（にくづき）は、体に関する文字ですが、全て「月」と書いています。舟偏は、「舟」と書きますが、「船・般」も隷書においては「船・般」と「月」を書いていきます。有 前 受は何月でしょうか。

硬筆競書課題手本（四月二十二日締切）

生駒 紅泉 先生 書

高校・中学

今年の春の日光を受け
るとまた正直に若芽を
吹き出しそきた。

（寺田寅彦「蜂が団子をこしらえる話」）

※高校・中学はペン又は万年筆、色は黒で書いてください。
（鉛筆・青インクは不可）

※小学生は鉛筆（2B～4B）で書いて下さい。

※消しゴムを使用せずに書いたものを提出して下さい。

※注意 会員外の出品料は、1作品につき二六〇円。

小学六年

の	国
意	語
味	辞
を	典
調	で
べ	言
る	葉

小学五年

校	体
庭	育
を	大
三	会
周	に
走	備
る	え

小学四年

り	四
を	年
部	生
屋	の
に	時
は	間
る	わ

小学三年

ん	ク
な	ラ
で	ス
作	新
ろ	聞
う	を
	み

小学二年

二
年
生
に
な
る

小学一年

い
ち
ね
ん
せ
い